



今年も、私たち環境エネルギー科では SDGs（持続可能な開発目標）達成の為に、ベランダで田植えを行いました。これは単なる趣味ではありません。近年、気候変動や物流の混乱などによって、食料供給が不安定になるリスクが高まっています。今年の「**米騒動**」のような事態を目の当たりにし、自らの手で食を生み出す力を身につける必要性を一層強く感じたからです。

「地産地消」という言葉がありますが、私たちが目指しているのは「**自産自消**」。自分の手で作ったものを自分で消費する。この取り組みは規模こそ小さいものの、食料自給率をわずかでも高める一歩になると信じています。

「自産自消」への挑戦

この田植えも昨年度から始めた、「**里山再生**」の一環です。昨年度使った三階の空きスペースは、三方をコンクリートに囲まれている為、高温で風通しが悪く、米をほとんど収穫できませんでした。

そこで、新たな試みとして、職員室前のベランダを利用しました。このベランダは、日当たり・風通しとも良く、水道が近くにあるため、水やりも容易です。今年こそは、**大豊作**が期待できます。



行事予定

18日(水)：人権教育LHR
20日(金)：計算技術検定
23日(月)～27日(金)：期末考査
27日(金)：進路合同LHR（3年）
週末の大会 ウエイトリフティング（中国大会）

